

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 はっぴーone		
○保護者評価実施期間	令和7年12月22日	～	令和8年1月17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 41世帯	(回答者数)	35世帯
○従業者評価実施期間	令和7年1月22日	～	令和8年1月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 12名	(回答者数)	12名
○訪問先施設評価実施期間	令和7年12月26日	～	令和8年1月20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数) 26力所	(回答者数)	23力所
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月29日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士、言語聴覚士、作業療法士、看護職員を含む、専門職が在籍しているため、様々な視点から総括的な評価を行い、支援や助言に繋がられている。	訪問先での情報を職員間で共有、毎日のカンファレンスを行い日々の支援に活かしている。訪問先と情報共有を行うことで支援の一貫性が図れている。(成長、発達に応じた食具の選定、トイレトレーニング方法、こだわりに対する対応、医療ケア児の対応など)	適切な助言や支援に繋がられるよう外部研修へ引き続き、積極的に参加するとともに、事業所内勉強会を継続し支援員のスキルの向上を図る。必要に応じて訪問先との会議の調整を行い情報交換のもと、支援プログラムへ取り入れていく。
2	訪問支援後の面談を迅速に行い、ご家族に子どもたちの日々の頑張る姿を共有してもらいながら、成長を実感し、喜びを共感する土台づくりを行っている。	事前の書類調整や面談、モニタリングを通じてご家族の抱えている不安や心配な気持ちに寄り添い、訪問後の面談時に発達状況や特性を含めてお話しさせて頂き、子どもたちのスモールステップをともに喜び合える土台を築いている。ペアレントトレーニングは行っていないが、ご家庭との連携を図りご家庭でも支援できることを取り入れている。	面談にあたっては、これまでも柔軟な対応を図っている。(事業所面談、ご自宅面談、オンライン面談等)今後も感染症の状況に応じて柔軟に対応していく。
3	訪問の際に、担任の先生方と子どもたちの情報共有を行い、より良い支援に繋がっている。	事業所アンケートにて訪問先の困りごとや成長と感じられることを踏まえて、訪問先の意見交換時に詳細を伺い、都度、適切な助言ができるように配慮し対応している。	訪問時だけでなく、日頃から園との連携力が高められるように送迎時の情報共有を継続していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもたちが日々過ごす環境設定と異なること。事業所ではできたが、園ではできない。また、逆のパターンもある。集団でできる方法を教えて欲しいとご意見を頂くことがある。	集団での困りごとは集団で評価しての支援方法が見いだせるようにクラス配置を集団と小集団とわけて環境設定しているが、事業所での集団は10名前後であり、園によってはクラスに20名以上の在園児がいることから、どうしても異なる環境設定となってしまう。	園での困りごとに対して環境を十分に把握して支援方法を見出すためにも保育所等訪問支援での情報共有を欠かさずに園との連携を図っていく。また、送迎時に支援員からも子どもたちの情報提供を行い、園の先生方がどのような考えであるのか、どんな関わりをされているのか、共通の視点、認識を持ち、専門的な助言ができるように連携力を高める。
2			
3			

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 保育所等訪問支援 はっぴーone

公表日 R8年 2月 24日

利用児童数

58名

回収数

34名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	27	1	0	6		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	34	1	0	0		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	34	1	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	34	1	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	35	0	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	35	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	35	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	35	0	0	0		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	34	0	0	1		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	35	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	34	1	0	0		
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	34	1	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	1	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	30	2	0	3		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	34	1	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	34	1	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	34	1	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	33	2	0	0		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	35	0	0	0		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	35	0	0	0			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	35	0	0	0		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	35	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	35	0	0	0		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	0	0	1		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	33	0	0	2		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	35	0	0	0		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	35	0	0	0	子どもは、はっぴーを気に入っておりイベントがあるごとに大喜びです。次男も行きたいと言っています。	ありがとうございます。今後も引き続き、親子で楽しめるイベントを企画していきたいと思います。
	28	事業所の支援に満足していますか。	34	1	0	0	他の方へ勤めたいほど満足している。	今後も引き続き支援内容を見直し、サービスの質の向上に努めていきます。

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

R8年

2月

24日

保育所等訪問支援 はっぴーone

利用児童数

43名

回収数

23件

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	19	4	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶も良く好感が持てます。</li> <li>・特になし。</li> </ul>	今後も引き続き研修に積極的に参加し自己研鑽を重ね、個々に適した助言や説明が行えるようにしたいと思いま
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	17	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どういう内容か不透明。</li> <li>・本児の行動に対する関わり方の知識技術は1対1でないと軽減されないのか。</li> <li>・特になし。</li> </ul>	間接支援であるため、直接支援は実施できていないが、訪問時の園の先生方との情報共有をさせていただいてい
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	21	2	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団での対応の仕方など教えてもらえたら参考になります。</li> <li>・特になし。</li> </ul>	適切な助言ができるように小集団や集団など環境設定を見直し療育での様子を踏まえてお答えしていきたいと思いま
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	14	9	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちの切り替え等ができない時の対応に付いて助言を頂き、日頃の保育の悩みが解消されました。</li> <li>・食事面で以前は残さず完食していたが魚や野菜等苦手なものを残そうとすることが多くなった。食育の方にも力を入れてほしい。</li> <li>・保育所と療育先での本児の様子が異なるため（園では困り感ないです）</li> <li>・特になし。</li> </ul>	日々の送迎時の情報共有を今後も継続させて頂き、園や療育先での児童の様子に違いがないか、また、関わり方の統一に繋げていきたいと思いま。日々のカンファレンスの中で、食育に関する支援方法の見直しや対応の統一を図っていきたいと思いま。

5	事業所からの支援に満足していますか。	17	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月に多くて1回の利用のため評価することが難しいです。(2~5)</li> <li>・子どもたちが楽しかったと言って帰園している。</li> <li>・児童に合っている支援だと思います。成長を感じられるのでこれからもよろしくをお願いします。</li> <li>・特になし。</li> </ul>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>其他のご意見</span> <span>ご意見を踏まえた対応</span> </div>						
<p>信頼してお任せしている状況です。これからもよろしく願いいたします。大変な子供たちを見て下さり感謝です。園での集団生活と小集団での様子が異なることが多く戸惑うことも多い、この差を埋めていくにはどうしたらいいか、考えさせられます。同時に保護者支援もしていないといけなく、負担も増えて行くような気もしますがこれからも情報共有をしっかりでき良い支援ができて行ければよいと思います。・個別に応じた対応の取り組みについて知らせていただくと私たちも日々の保育の参考になり同様の取り組みが継続できると思います。(担当者会議でも教えて頂いているのですが)・座って行う制作や課題に集中して取り組めるようになってきた。「静」の時間が保てるように、今、何の時間なのかを引き続き声掛けを行っていきたい。丁寧な支援をして頂きありがとうございます。児童の様子や必要な支援についてよく理解して頂いており安心していきます。引き続き意見交換しつつ児童の成長を見守りながら協力していけるといいなと思います。今後ともよろしく願いいたします。はっぴーoneさんでの様子をお知らせくださるので園での姿と同じだったり違ったりすることを知る機会となりました。また、困った行動があったときの対応の仕方についての話も分かりやすかったです。今後ともよろしくお願いします。特別にありません、これからも「子どもたちが楽しく通ってくれば」と思います。色々体験して欲しいです。園から事業所への訪問をしたい。はっぴーoneが大好きで今日は〇〇したと嬉しそうに報告してくれま。始めてから現在までたくさんの成長を感じ嬉しく思います。そしてはっぴーone内での様子を毎回詳しく教えて下さり、ありがとうございます。よろしければ、どのようなことを行っているのか写真等でも拝見できたら幸いです。褒めることで自己肯定感が上がることは認識していますが、全員にできているかと言われたら自信がないことではあるので、その部分での助言はまた再認識できた点でもあります。ありがとうございます。私としては送迎時にもう少し詳しい活動内容、関りなどを教えて頂ければと思います。いつもありがとうございます。(2件)</p> <p>数々の嬉しいお言葉をいただき、ありがとうございます。支援員一同、子どもたちが元気に日々通所してくれることが何よりの励みになっております。日頃から、園の先生方との情報共有の中で、園と事業所では環境設定が異なり、(園は集団生活、療育は集団と小集団を個性に応じて環境設定しているため)子どもたちの様子が異なることもあります。環境設定の違いの中で、できることが、できないと様子の違いが現れるお子さんもいらっしゃいます。通園先に対して、強制的に環境を統一する願いはいたしておりませんが、どんな環境の下でも、子どもたちの「できた！」に繋がられるよう今後も引き続き支援させて頂きたいと思います。そのため、各関係機関や園の先生方との情報共有を継続し、必要に応じて会議の開催をして、1人のお子さんに関わる機関の皆さんとの意見交換や対応について情報共有し、より良い支援に繋がっていきたいと思います。是非、園の先生方にも、事業所の方に見学にお越しいただき、子どもたちの様子を見ながら、支援方法についてお話しする機会が設けて行けたらと思います。今後も引き続き、子どもたちの出来たを保護者様だけでなく、園の先生方、関係機関の方々と共有し、子どもたちの成長を共に喜び、見守っていただけると幸いです。</p>						

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		保育所等訪問支援 はっぴーone		公表日		R8年 2月 24日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2	0	間接支援が主であるため、訪問時に使用している教材はないが、助言の際に事業所での対応の教材等情報共有を行っている。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	0	適切な配置である。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2	0	日々のカンファレンスを職員(出勤者)参加で行い、必要時は業務改善を進めている。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	0	保護者様への評価表の提示と記入をご協力をお願いしている。(事業所アンケート)		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	0	担当職員で意見を交換し合い実施している。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	0	毎年の事業所アンケートでいただく評価をもとに、カンファレンスし改善に繋げている。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	0	施設内の研修や資料の共有をしている。		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2	0	保護者様の気になっていること、ご要望をお聞きし計画書作成している。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2	0	日々のカンファレンスのもと、意見交換を行い検討できている。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2	0	初回は担当者会議等で、園の意向と保護者様の意向を確認したうえで計画作成している。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	0	保育所訪問支援計画や保護者様の意向のもと、訪問時の日程調整等に見学活動等を検討している。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	0	両方のアセスメント方法を用いて包括的に、園や保護者様との情報共有を図っている。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2	0	ガイドラインを基準に支援内容へ反映している。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	0	カンファレンスの共有や必要時にファイルにて内容の確認を行っている。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	0	訪問先への担当職員(1名)が対応するが、必要に応じて情報共有の上、実施している。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	0	日々のカンファレンスでの情報共有を実施している。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2	0	訪問先の理念を尊重し意向を踏まえるとともに、支援を行っている。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2	0	保育所等訪問支援時の様子を記録し、報告書記入に繋げている。			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2	0	保護者様や訪問先においては、子どもたちの成長に伴い、変わりゆく状況からニーズの変化がないか定期的に確認している。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	0	会議等は、児童発達管理責任者をはじめ、こどものことをよく理解している支援員で対応させている。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	0	必要に応じて情報共有を行い連携を図らせている。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	0	訪問時の情報共有を活かして、就学先や引越先先の園に移行支援シートを作成して情報共有を図っている。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	0	積極的に外部の研修に参加するとともに、事業所内でも勉強会を行い共有している。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		0	会議等に参加できていない状況であるが、開催状況を確認し、今後参加していきたいと検討している。	地域の子ども子育て会議等に参加することで、市町村の策定やニーズに基づいた具体的な支援へ繋げていく。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2	0	保護者との面談時や必要に応じて電話での情報共有を行っている。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	2	取り入れたいトレーニングの一つではあるが、実施できていない。保護者様のお仕事の状況も踏まえ、連絡帳や電話にて情報共有を実施している。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	0	契約時や、保育所等訪問支援サービスが付いた際に、都度説明している。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2	0	契約時や、保育所等訪問支援サービスが付いた際に、都度説明している。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2	0	契約時や、保育所等訪問支援サービスが付いた際に、都度説明する際に、保護者様の移行を確認している。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2	0	保育所等訪問支援開始前の同意と説明を実施している。	引き続き児童発達管理責任者と連携を図りながら取り組んでいく。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2	0	保護者様の困り感や悩みに応じて、必要な助言や支援を行うにあたり、訪問の感覚の調整も実施している。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	0	年に2回保護者会を実施、また、夏祭りや運動会を開催し、ご家族揃って交流できる機会を設けている。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	0	迅速に対応できるように、勉強会を行い、ロールプレイを実施し、迅速な対応へ繋げている。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	0	毎月のお便りをアプリにて発信、活動案内や連絡体制もアプリに移行したことにより、スムーズな連携体制が取れるようになった。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	0	書類保管場所の施錠を徹底し、管理している。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2	0	ご家庭に応じて、事前の電話対応や連絡を、こまめに取り配慮している。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2	0	訪問先で時間を設けていただき、情報共有や助言等を行いつつ、支援の方向性や支援方法を擦り合わせている。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2	0	実施後に訪問先と情報共有させている。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2	0	保育所等訪問支援の同月か翌月中に保護者面談を実施している。保護者様のお悩みにすぐにお答えできるように迅速に対応している。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	0	書類保管場所の施錠を徹底し、管理している。訪問先では写真撮影を行うことはない。	

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2	0	信頼関係を築くことで、訪問先の困りごとへ寄り添うことができる。訪問先を可能な限り担当制にするべきか検討中である。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	0	事前に年間予定表やお便りにて、保護者様へ周知したうえで訓練実施している。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	0	安全計画に基づき、安全点検簿で確認を行っている。必要に応じて迅速に対応している。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	0	ヒヤリハット発生時に、再発防止のために同日に職員で検討し対策を上げて迅速に対応している。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2	0	虐待防止委員会をはじめ、研修内容の共有や日々の支援の中で、振り返りを行い、より良い対応を検討している。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2	0	身体拘束を行う可能性が際は保護者様に安全面に配慮し検討した支援内容を説明し了承を得ている。	